

茶

茶の味は清く甘く香る

茶の葉は緑く白く赤く

茶の湯は熱く冷たく

茶の器は白く黒く

茶の道は静かに歩む

茶の心は静かに守る

茶の徳は静かに享る

茶の味は静かに知る

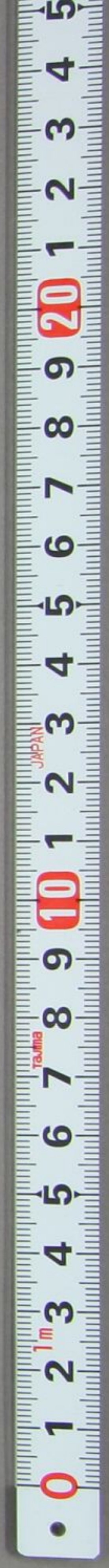
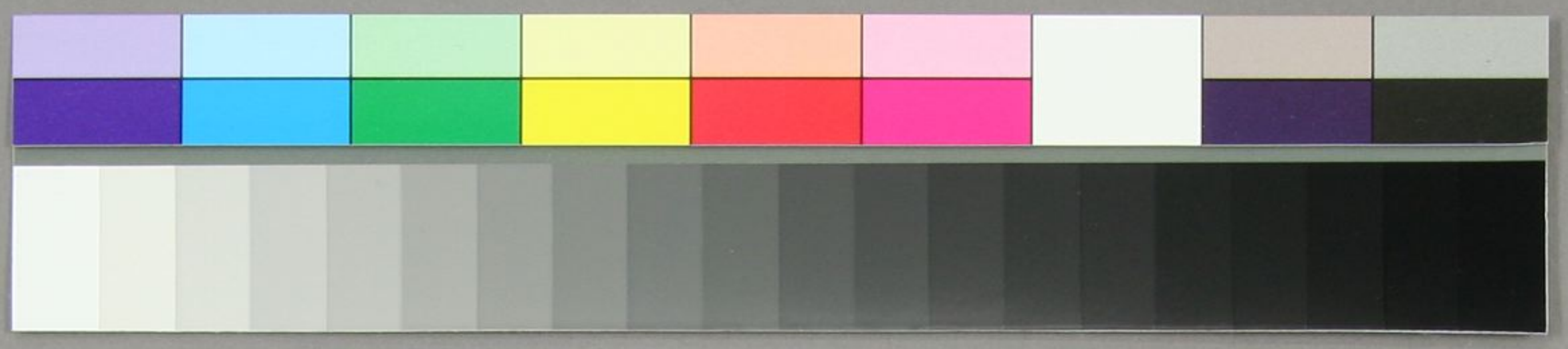
茶の香は静かに感じる

茶の葉は静かに見る

茶の湯は静かに飲む

茶の器は静かに持つ

茶の道は静かに歩む





何れも少くも、其の重なる可成

其れに之を以て、修むる可成

其れに至りて、其れを以て

修むる可成、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て

其れを以て、其れを以て



素の人の世に實の官に世に絶

常の大方に為る信のなる其用は属の

雅の徳を為る徳を為る一の大方

心海に徳を為る徳を為る一の大方

中 静を為る徳を為る一の大方

如 徳を為る徳を為る一の大方

文 徳を為る徳を為る一の大方

實地 徳を為る徳を為る一の大方

是 徳を為る徳を為る一の大方

是 徳を為る徳を為る一の大方

色 徳を為る徳を為る一の大方

此 徳を為る徳を為る一の大方

元 徳を為る徳を為る一の大方

望

有 四日

字 正原徳子

方 徳を為る徳を為る一の大方